

事業分類		<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 必需		公的関与 3		作成日		30年 6月 22日		
事務事業名		奨学資金扶助費				シート作成部署				
総合計画上の位置付け	基本施策	3 心豊かなまち				課名	教育総務課	係名	教育総務係	
		3-1 生涯学びのあるまちをつくる				シート作成者				
	施策	3-1-1 幼児教育・学校教育の充実				予算費目	会計	一般		
							款	10		
主要施策	⑦保護者や地域への働きかけ				項		1			
					目		3			
個別計画名										
住民との関わり										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）			目的（どういう状態にしたいのか）						
	奨学生			修学意欲があるにもかかわらず、経済的な理由により就学が困難な者に対して奨学金を給付する。						
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		月額5,000円を半期ごとに給付する。								
事業期間		昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input checked="" type="checkbox"/> 28年度 ~ 平成 年度（ 年間） <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし								
根拠法令・要綱等		東員町奨学規則								
		平成28年度（決算）		平成29年度（決算）		平成30年度（予算）				
全体事業費（千円）A+B		0		110		444				
財源内訳	国庫支出金		0		0		0			
	県支出金		0		0		0			
	地方債		0		0		0			
	その他特定財源		0		0		0			
一般財源				110		180				
直接事業費（千円）A		0		110		180				
人件費（千円）B		0		0		264				
内訳	一般職員（人・千円）		人	0	人	0	0.04人	264		
	臨時職員（人・千円）		人	0	人	0	0.00人	0		
成果指標	成果指標名			単位	29年度		30年度	31年度		
					目標	実績	（目標）	（目標）		
	①									
	②									
③										
説明										

事業名	奨学資金扶助費	シート作成課	教育総務課
-----	---------	--------	-------

一次評価者	教育総務課長補佐	二次評価者	教育委員会事務局長
-------	----------	-------	-----------

評価項目の説明	チェック項目		一次の評価又は説明		
	一次	二次			
	必要性	1. 事業開始時の目的を概ね達成するなど実施意義が低下している。 2. 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化してきている。 3. 利用者、対象者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 4. 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 5. 国や他市町と比較するとサービスの対象や水準を見直す余地がある。 6. 国や県のサービスと重複している。 7. 民間のサービスと競合している。 8. 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	修学意欲が高いが、経済的に困難な方には必要である。	
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 2. 施策への貢献度が著しく高いとはいえない。 3. 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。 4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	学習意欲の高い方には有効である。	
	達成度	1. 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。 2. 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。 3. 概ね目標を達成していると思う。 4. 十分に目標を達成していると思う。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	広報誌などに掲載し周知に努めます。	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い（他市町や類似業務を行う民間に比べて）。 2. 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。 3. 他の実施主体のノウハウを活用できる。 4. 他の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が問われない。 5. 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地がある。 6. 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。 7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	塾の費用や参考書の購入費用として活用できます。		

本事務事業の実施適切性の説明

町における教育の機会の均等を図り、有用な人材の育成する。

一次評価	評価	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 B D
	今後の方針	休・廃止		見直し	継続 ○	拡大
	今後の改革・改善目標	修学意欲のあるにもかかわらず、経済的に困難な方に対し引き続き給付を行います。				

二次評価	評価	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 B D
	今後の方針	休・廃止		見直し	継続 ○	拡大
	コメント	町の広報、ホームページなどで引き続き周知を図る必要があります。				

二次評価に対する課の考え方						
---------------	--	--	--	--	--	--

参画協働の今後の方針	いつから	平成	年度から	
------------	------	----	------	--